



市議会だより

うるま

Vol.61

令和2年

2020年9月1日

題字を書いた生徒

高江洲中学校

うるま→具志堅 咲 来

市議会→日 谷 鞠 那

だより→高 良 玲 菜

市議会のこと、もっと知りたい

contents

市議会早分り

意見書の要請事項P2

定例会(臨時会)の経過.....P3

議案に対する賛否一覧.....P3

市政に反映 皆さんの声 一般質問.....P4~18

常任委員会の審査概要..... P19

令和元年度政務活動費の使いみち...P20



うるま市議会の詳しい情報は、こちら

👉 ホームページ <http://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162>



意見書の要請事項

こども医療費助成制度の改善を求める意見書

1. こども医療費助成制度を現物給付にした市町村に対する国民健康保険の国庫補助金の削減をすべて廃止すること。
2. 中学校卒業まで、国の制度として医療費無料制度を早期に実現すること。

沖縄県のこども医療費助成制度の早期拡充を求める意見書

こども医療費助成制度における県外の自治体との格差を一日も早く解消し、県の制度として、2021年度までに、医療費助成制度の拡大拡充を図ること。

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書

1. 医師・看護師・医療技術職・介護職などの夜勤交替制労働における労働環境を改善すること。
 - ① 1日かつ1勤務の労働時間を8時間以内とすることを基本に、労働時間の上限規制や勤務間のインターバル確保、夜勤回数の制限など、労働環境改善のための規制を設けること。
 - ② 夜勤交替制労働者の週労働時間を短縮すること。
 - ③ 介護施設や有床診療所などで行われている「1人夜勤体制」をなくし、複数人での夜勤体制とすること。
2. 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・医療技術職・介護職を増員すること。
3. 患者・利用者の負担軽減をはかること。
4. 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。

津堅島訓練場水域におけるパラシュート降下訓練の中止を求める意見書

1. 津堅島訓練場水域でのパラシュート降下訓練を一切行わないこと。
2. 日米合同委員会において「津堅島訓練場水域ではパラシュート降下訓練を行わない」ことを決定し、明記すること。
3. 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。



6月30日、沖縄防衛局次長に意見書を手交し、市の現状を訴えとともに訓練中止を要請した

うるま市議会の議決結果は、こちら

 ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/850>



意見書及び決議の詳しい情報は、こちら

 ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/852>



本会議ライブ・録画中継は、こちら

 ホームページ

<https://uruma-city.stream.jfit.co.jp/>



請願及び陳情について詳しい情報は、こちら

 ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/854>

市政に反映 皆さんの声

一般質問

6月17日から26日の7日間、6月定例会における一般質問が行われ、29人の議員が質問しました。

今回は、「新型コロナウイルス感染症対策」や「防災減災に関連する事項」など、市の一般事務に対して質問がありました。

掲載文は、各議員の質問と執行部の答弁を簡略したものです。実際には多岐に渡る内容となっています。

各議員の真剣な質問と執行部の誠意ある答弁は録画中継をご覧ください。



議長 幸地 政和

『一般質問』は、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことをいいます。

General question



新政・公明
なかもと
仲本

たっお
辰雄



録画映像

うるま市空家等の適正管理に関する条例に基づく **空家等対策計画**について

質 うるま市で空家が発生している本質的な問題は、道路が狭くて建て替えができない住宅が存在していることである。そこでも何らかの方策を用いて、その解消を図ることも必要だと思いが、見解を伺う。また、うるま市として、空家を出さない基本方針を策定すべきではないか。

答 **目取真都市建設部長** 未接道の敷地を救済する方法として、建築基準法第42条第2項によるセットバックの規定や、同条第1項第5号による位置指定道路の規定などを活用することで建築可能となる場合もあるので、現行法の制度の活用を促していきたい。今後の対応は空家の増加抑制を図りながら、管理不全空家及び特定空家等への対策にも取り組んでいく方針である。

自転車事故の現状と保険の加入促進策について

質 自転車事故による高額賠償が各地で相次いでいるが、把握しているか。

答 **平良市民部長** 詳細は把握していない。質問の趣旨は、被害者の保護と加害者の経済的負担軽減を図るためである。解決策として、自転車保険加入を義務付ける条例制定を提案したい。

質 **平良市民部長** 市民に御負担を求める内容も含んでいるので、検討を要する。

質 年間、数千円の掛け金で最大1億円の個人賠償責任補償がつく保険がある。市民に周知するため、市のホームページにアップするなど、条例を制定する前でもできると思うが。

答 **平良市民部長** 議員の御提言のように、今後は自転車の販売店やレンタル店に対して、購入者や利用者に対し保険加入を進めるなどの協力を求めていくとともに、学校から保護者に対して保険加入協力をお願いや、うるま市の広報やホームページ等でも周知していきたい。

自殺対策計画策定について

質 本市における自殺者数(率)を伺う。

答 **平良市民部長** うるま市の自殺率は中部地区管内においても高い状況であり、大変危惧している。

質 この計画の内容は広範多岐にわたっているので、庁内横断的な体制を整えるため、自殺対策の推進役となる推進本部を設置すべきだと思うが。

答 **上岡副市長** 本市における自殺者の現状も大変厳しいものとなっております。早急な対策が求められていると考えている。優先すべき課題として、今年度の行政経営会議や実施計画策定会議で内容を精査し、市としての対応方針を定めたい。



伊盛 サチ子
日本共産党



録画映像

福祉行政について（新型コロナウイルス関連）

- 【質】 社会福祉協議会が相談窓口の緊急小口資金（①窓口相談内容②貸付申請状況や実績③返済免除の対応）について伺う。
- 【答】 当間福祉部長 ①休業や失業等で生活が困窮している事や子供の学校が休校になり食費がかさみ生活費が苦しくなった等の相談が多く寄せられている。
- ②緊急小口資金貸付が1,296件、総合支援資金貸付が154件。③償還時に所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除できる。

国保行政について（傷病手当の支給）

- 【質】 国保加入者のうち、個人事業主やフリーランス等は対象外となっている。市独自の傷病手当金の支給について伺う。
- 【答】 平良市民部長 現時点では本市に具体的対象者がいないこと、国保財政運営の健全化の観点からも実施は困難である。

教育行政について

- 【質】 就学援助として、要保護及び準要保護を受けている世帯への昼食代の支給対応は。当間 長 生活保護制度の取扱いでは、被保護者に支給するように国からの通知があり、その手続を進めている。
- 【質】 盛小根指導部長 準要保護世帯に7月8月分の給食費として支給を検討している。就学援助を受けていない世帯も含め、給食費の一定期間の免除支援ができないか。

- 【質】 盛小根指導部長 限られた予算であることも考慮し、見送ることとした。
- 【質】 就学援助制度の認定基準を満たさない場合、対象外とされている。今回収入が激減している世帯に対して拡充することは。盛小根指導部長 年度途中であっても随時学校を通して受け付けている。
- 【質】 学校現場では新型コロナウイルス感染症対策で今までにない業務が生じている。養護教員を初めとする教員や支援員などの増員、配置の強化について伺う。
- 【質】 盛小根指導部長 教職員の負担は大きいものと認識しており、その対応策として国の補助を受けて消毒作業員の派遣に向けての事業を検討している。
- 【質】 長期休校は児童・生徒に影響を与える。安心して学校生活等が送れるよう児童・生徒や学校の実態を踏まえ各学校で教育課程を編成、工夫などをすべきでは。盛小根指導部長 学びの保障に向け、学校の実態に応じ主体的に取り組んでいる。

農水産行政について

- 【質】 農業生産者（野菜・果樹・花卉）、畜産業者、漁業者等に対する支援制度の活用状況と市独自の給付金支援について伺う。
- 【質】 佐久川経済部長 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける事業者を対象に持続化給付金の申告を行うよう周知した。また、うるマルシェの販売手数料の助成や輸送料の助成を実施。今後、新たな支援策を関係部局と検討をしている。

※その他「道路行政」について質問しました。

General question

復興記念会館跡地利用について

- 【質】 認定こども園の進捗状況を伺う。
- 【答】 金城こども部長 5か所の社会福祉法人等から応募があり、7月上旬に選定委員会を開催し、事業者の決定を行う。
- 【質】 仮称「うるま市こどもステーション」についての進捗状況を伺う。
- 【答】 金城こども部長 6月11日から優先交渉権者の募集を行い、10月中旬頃には優先交渉権者を決定し、市との協議が合意に至った際には事業化を進めていく予定。



幸喜 勇
かけはし
こうき いさむ



録画映像

職員の働き方改革について

- 【質】 当間福祉部長 市社会福祉協議会では、今後も新型コロナウイルス感染症の影響により食品提供依頼の増加が見込まれることから、食のセーフティネットを維持するため社協だより、ホームページ、SNSを通じて食品支援を広く市民や企業、団体に呼びかけていくとのこと。
- 【質】 定員適正化計画の状況について伺う。
- 【答】 金城企画部長 平成17年度に当計画を策定し、平成26年度までに287人の職員定員削減を実施し、その人件費削減効果額は約12.6億円であった。しかし職員不足による市民サービスの低下や本市の発展に影響が出るおそれがあり、民間活力の活用、事務事業の再編、組織機構の見直しなどを勘案しながら職員を増員してきた。
- 【質】 こども関連、福祉関連の相談業務をまとめて、ワンストップに対応できる仕組み作りについて伺う。
- 【質】 当間福祉部長 第二次うるま市地域福祉計画において、適切に対応していける福祉総合窓口ワンストップサービスの設置を掲げていたが、課題の解決に至らず設置されていない。企画政策課、こども部と連携し、今後調査・研究していきたい。

※その他「情報の発信・拡散」について質問しました。

第三次うるま市地域福祉計画

の進捗・点検・評価



質

福祉意識の醸成は、長年にわたり福祉教育と福祉活動を積み重ね多くの人と人とのふれあい、人と人とを繋ぐことで構築されてくる。それを実践していくには、学校のみならず家庭、自治会、福祉機関団体、生活福祉圏域全てにおいて福祉活動を行なう、日常的に自然体で福祉活動が行われるシステムの構築が必要と考えるが、見解を伺う。

答

当間福祉部長 生活福祉圏域全てにおいて福祉活動をつなぎ、日常的に自然体で福祉活動を行えるシステムの構築は重要と考える。そのため各種地域団体、企業、活動者との多岐にわたる地域媒体への地域福祉、地域課題に関する情報提供、ネットワーク形成や地域とのつなぎ支援を社会福祉協議会と連携し、取り組んでいきたい。

質

地域福祉の基本は小地域コミュニティ、行政区であり、自治会の担う役割は大きい。さらに地域の福祉団体、子ども会、青年会、婦人会、老人会等は地域福祉を進める上で重要な団体とされている。各地域では各種団体の存続が危ぶまれる現状にあり、地域福祉活動の推進が確実に進められるのか危惧するところである。その実情も踏まえ、現状の改善も含めて、課題解決を図るべきだと考えるが。

答

当間福祉部長 各自治会における各種団体が担う役割の必要性は十分にあると考えており、団体活動の体制づくりなど

いぶぎの会
ひがしはま
東浜 光雄



録画映像



自治会における地域福祉活動の課題解決について質問した。(写真:平安名公民館)

地域と連携し、関係部署と調整を図り、行政として指導・助言・情報の提供など引き続きバックアップしていきたい。

島しょ地域の振興について

質

島嶼地域の振興については、これまで移住定住促進事業に取り組んできていたが、進捗と成果について伺う。

答

金城企画部長 平成28年から30年までの3年間で79人の新規移住・定住につながり、令和元年度は移住相談窓口を通して22人が移住している。

質

平成31年度の施政方針で行政と地域を繋ぐ中間支援組織の設立、全国から島で起業創業などにチャレンジしたい人と呼び込む仕組みを構築する。としていたが、組織の設立、人を呼び込む仕組みは構築できたのか伺う。

答

金城企画部長 起業創業を支援する仕組みは、島人ベンチャースクールの制度設計を実施した。中間支援組織の設立、法人化を令和5年度に設定している。

質

中間支援組織の法人化はどのようになるのか。その財源はどのように捻出するのか。金城企画部長 現在、詳細は決まっていない。今後、検討していく。

General question

住居表示について

質

住居表示の整備の進め方を伺う。

答

浜田都市建設部参事 住居表示を必要とする自治会からの要請に基づき、基礎的調査及び検討に着手することとしている。石川前原区において住居表示の説明会等、話し合いを持つが、当局の姿勢を伺う。

質

浜田都市建設部参事 自治会からの要請に基づき、自治会へのヒアリング等を経て、必要があれば住民説明会を開催していきたい。

伊波中学校区の児童館建設について

質

全ての中学校区に児童館を建設するか。また、全ての建設が終わるのは何年を目標とするか伺う。

答

金城子ども部長 未整備校区は具志川中学校区、具志川東中学校区、伊波中学校区、津堅中学校区の4校区であり、今後他の公共施設等の整備に合わせ、児童館の整備もしくは機能の確保を目指していきたい。また整備等の時期については関係部署とも協議を継続していきたい。

質

旧石川社会福祉センターの跡地利用としての今後の当局の見通しを伺う。

答

金城企画部長 地域の要望を踏まえ石川地区及びうるま市全体の発展を見据えながら、全庁的に検討していきたい。

困窮死について

困窮死の概念と定義について伺う。

質

当間福祉部長 今のところ困窮死という言葉の概念及び定義について、特に定まっていないと思っている。生活困窮者については、生活困窮者自立支援法の第3条において、就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性、その他事情により現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者という定義している。

答

困窮死予防のための対策を伺う。

質

当間福祉部長 新型コロナウイルス感染症の影響による失業や休業等により収入が減少した方が多くいることから、今後、生活保護の申請は徐々に増えていくものと予想しており、保護を必要とする方については、確実に生活保護を利用できるように取り組んでいく。

消防隊員の救急出動について

質

今後の新型コロナウイルス感染者に対する救急隊員の対応を伺う。

答

諸見里消防長 今後の救急隊員の対応としては、隊員が感染源となり感染が拡大することや、隊員の感染による救急出動体制及び消防力の低下を防ぐために、通常の救急出動とは別に、現在1,200件対応可能な防護装備セットを備蓄しているが、臨時交付金を活用した感染症対策用資機材購入事業として、オゾンガス発生装置の整備を進めている。



いぶぎの会
おぎ とう
荻堂 盛仁



録画映像



いぶきの会
なかほど
仲程孝
たかし



録画映像

(仮称)米原緑地広場整備事業について

質 現在の状況及び、広場の名称について米原自治会との協議内容も含めて伺う。

答 浜田都市建設部参事 7月1日の供用開始に向け調整を行っている。米原自治会と調整を行った結果、どんぐりフレンドパークに正式決定している。

質 今後の維持管理はどのように行われるか。

答 浜田都市建設部参事 公園の里親制度を活用して、米原自治会が行っていくことで調整を進めている。

名木・古木・大木をどの適切な保全について

質 早急に指定要件や基準に合致した樹木を選定して、助成金も含め保全に向けた援助がうるま市単独で行えないか。

答 浜田都市建設部参事 みどりの募金事業を活用し、自治会や市内の学校及び緑化ボランティア団体等へ緑化資材等の支給を行っており、保存樹として指定された樹木についても同事業による支援ができないか今後検討していきたい。

学校制服の選択制について

質 心と体の性が一致しないトランスジェンダーをはじめとするLGBTの方など、自身の性自認に人知れず悩む生徒にとっては、学校へ申告すること自体が壁になっているのではないか。

質 盛小根指導部長 教職員が正しい知識を持ち、日頃から生徒が相談しやすい環境を整え、その上でその生徒のニーズや学校の実態に応じた対応を取ることが重要であると考えている。

質 市内全ての学校で制服選択制を導入できる事を望むが、教育委員会の所見を伺う。

答 盛小根指導部長 互いを認め合い多様性を尊重し合う社会実現を図るためにも、制服選択制導入は意義がある。今後、先行事例を検証し、課題等を整理した上で導入に向けて検討していきたい。

市立図書館の充実について

質 読書バリアフリー法の施行を受けて、公立図書館では電子書籍の充実や、大活字本、点字付き絵本の購入など、積極的に推進すべきだと考えているが現状は。

答 赤嶺教育部長 中央図書館に大活字本コーナーを設置し、利用者が手に取って見やすく、利用しやすいように配置している。電子書籍についても、数年前から積極的に情報収集を行い、出版動向を注視しているが、収集受入には至っていない。

質 郷土図書についてはしっかりと拡充すべきだと考えているが、他市と比較した場合、どのようになっているか。

答 赤嶺教育部長 沖縄関係資料については、県内の公立図書館ではトップクラスの所蔵量と認識している。

General question

新型コロナウイルス感染症対策について

質 ごみ収集業者は感染の危険がある。どのような対策、注意を行ってきたか。

答 平良市民部長 ごみ収集委託者説明会を開き感染防止対策の依頼をした。又国からの通知を配布し注意喚起を行っている。学校における3密対策を伺う。

質 盛小根指導部長 市独自のガイドラインを作成し感染拡大防止を図っている。全体集会を行わず電子黒板を活用した校長講話、密集を避けるために休み時間の延長及び休み時間ごとの換気、長時間のグループ活動の禁止などを実施している。職員会議は出席者数の制限、テレビ会議の活用、体育館等の広い場所の活用、会議時間の短縮等に努めている。

質 タクシーによる宅配事業について伺う。

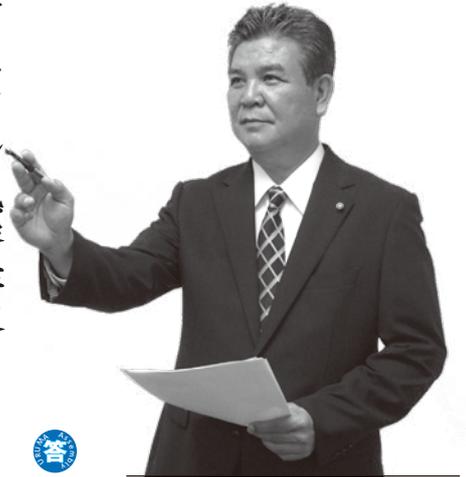
答 佐久川経済部長 飲食店及びタクシー事業者の支援として飲食店がタクシー事業者に商品の配送を依頼し、配送にかかるタクシー代金の1,500円までを市が補助する仕組み。スタートから約3週間で301件の利用があった。

質 現在は飲食代金を運転手が先払いしている。運転手の負担になるので新しいやり方も準備する必要があると思うが。

答 佐久川経済部長 改善すべき点は有ると思う。キャッシュレス化も検討したい。

質 次亜塩素酸水の注意事項について伺う。

答 近隣市と同様に受領委任払いできないか。当間福祉部長 受領委任払いの拡充に向けて10月ごろの実施を予定している。



かけはし
まつだ ひさお
松田 久男



録画映像

質 金城こども部長 吸引すると有害であり噴霧を行わない事、次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムは異なる物である事等がありホームページにて周知している。PCR検査センターについて、県との情報交換の内容について伺う。

質 金城こども部長 中部圏域への設置に向けて中部地区医師会は現在体制準備を図っている。市としても連携を図っていく。時期等の具体的な情報を伺いたい。また水際対策についても情報を確認したい。

質 金城こども部長 PCR検査センターは9月ごろに中部地区医師会の敷地内に設置予定。水際対策として県は旅行者専用相談センター設置を予定している。

質 家庭内感染防止のために軽症者をホテル等に泊める可能性について伺う。

質 平良市民部長 市単独の対応は厳しい。自宅を隔離はできないというのが実感である。市のホールや体育館等を使用し軽症者は自宅で隔離させないという政策を持つべきではないか。

質 金城こども部長 軽症者の宿泊療養体制整備は県の事業となる。県は課題の検証段階であるとの事である。

質 介護保険住宅改修におお受領委任払いについて

質 近隣市と同様に受領委任払いできないか。当間福祉部長 受領委任払いの拡充に向けて10月ごろの実施を予定している。

質 介護保険住宅改修におお受領委任払いについて

質 近隣市と同様に受領委任払いできないか。当間福祉部長 受領委任払いの拡充に向けて10月ごろの実施を予定している。

質 介護保険住宅改修におお受領委任払いについて



うるま市独自の給付金、給付事業について

うるま市飲食店等緊急支援金給付事業を申請したが条件が合わず給付が受け取れなかった店舗への今後の対応を伺う。

答 佐久川経済部長 今回対象となっていない事業者については、法人個人事業主、フリーランスでも活用できる国の持続化給付金や飲食業、小売り事業者を対象とした沖縄県のうちな〜んちゅ応援プロジェクト事業の申請支援窓口をじんぶん館に設置し、対象者に給付金が届くようサポートを行っている。



「じんぶん館」に国・県が実施する給付金等の申請サポート窓口が設置された。

電力小売り全面自由化について

公共施設の電気料金について、新たな公共施設の見積り金額を調べてもらったとのこと。新たな公共施設の場所と金額について伺う。

答 赤嶺教育部長 新電力事業所からは令和元年8月14日付で、市民芸術劇場の見積書が提出されている。その内容については現状の電気料金が2,123万3,649円、新電力に移行した場合は1,541万2,366円となっており、削減額は582万1,283円。削減率が27.4%となっている。来期、仮に市民芸術劇場が指定管理者制度に移行した場合、契約を請け負った指定管理者が電力を切り替え5年間で3,000万円の利益を得る可能性があるが、当局の考えを伺う。

答 赤嶺教育部長 担当課との協議の上で最善の方向性を提示していきたい。

※その他、「教育現場での新型コロナウイルス感染症対策」「沖縄振興計画及び沖縄復興特別措置法」について質問しました。

希望の会

くによし りょう

国吉 亮



録画映像

General question

道路行政について

答 勝連半島南側道路について、自転車ネットワークを取り入れた事業化による令和2年5月末現在の進捗状況について伺う。

答 浜田都市建設部参事 沖縄県において環境影響評価準備書の作成に必要な現地調査に向け、米軍との協議を進めていると伺っている。

答 自転車ネットワークを事業化することにより幅員がどの程度の増になるか伺う。

答 浜田都市建設部参事 両側の自転車通行帯と両側歩道で幅員16mの計画ですが、一部片側歩道になる計画と伺っている。

答 県道37号線の道路補修について、海中道路から具志川向け路面の傷みが激しいが、状況を把握しているか伺う。

答 目取真都市建設部長 道路管理者の中部土木事務所にて口頭で補修等の連絡をしている。現在は部分的にアスファルトの打ち替えを行っている。

答 現状は二、三年前に張り替えた路面が痛んでいる。大型車両の往来等も増えている。アスファルト路面下の道

答 現状は二、三年前に張り替えた路面が痛んでいる。大型車両の往来等も増えている。アスファルト路面下の道

答 現状は二、三年前に張り替えた路面が痛んでいる。大型車両の往来等も増えている。アスファルト路面下の道



県道37号線、アスファルトの傷みの状況

答 路改良が必要だと考ええる。道路管理者へ道路改良工事の申請ができないか伺う。

答 目取真都市建設部長 大型車両交通量によっては、路盤構成、路床などを見直す必要があるため、中部土木事務所に対し、路盤改良工事等の対応を要請したい。

答 例年通りの開催・共催について、開催許可等を含め、市の対応を伺う。

答 佐久川経済部長 現在、主催者側から開催についての相談等はないが、イベント規模が大きく、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、慎重に判断することになるが、最終的には施設所有者の沖縄県へ確認し、総合的に判断したい。

答 佐久川経済部長 現状を確認し不備があれば対応したい。

答 照明灯の調整・整備と、一塁側方面に照明の増設が可能か伺う。

答 佐久川経済部長 現在、社会体育施設の修繕等を順次対応している。一塁側の照明設備の増設についても、維持管理の観点からも検討させてほしい。

答 現状、多くのスポーツ団体が利用しているが、グラウンド状況を把握しているのか伺う。

答 佐久川経済部長 現状を確認し不備があれば対応したい。

答 照明灯の調整・整備と、一塁側方面に照明の増設が可能か伺う。

答 佐久川経済部長 現在、社会体育施設の修繕等を順次対応している。一塁側の照明設備の増設についても、維持管理の観点からも検討させてほしい。

答 現状、多くのスポーツ団体が利用しているが、グラウンド状況を把握しているのか伺う。

答 佐久川経済部長 現状を確認し不備があれば対応したい。

答 照明灯の調整・整備と、一塁側方面に照明の増設が可能か伺う。

答 佐久川経済部長 現在、社会体育施設の修繕等を順次対応している。一塁側の照明設備の増設についても、維持管理の観点からも検討させてほしい。



おおしりょう
なむし
大城 直



録画映像



金城 加奈栄



録画映像

新型コロナウイルス感染症対策について

病院以外の公共施設等にPCR検査センターの設置やドライブスルー方式で、必要の人を速やかに検査できる体制作りについて。

金城こども部長 中部圏域へPCR検査センターが設置されることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながる。ことから、本市としても中部市町村と共に設置に向けた体制作りなどへの連携を図ってきたい。

休業、失業などにより収入の減った世帯に対し、市営住宅入居者の家賃減免について伺う。
目取真都市建設部長 休業、失業後の所得状況に応じて家賃を再計算する収入再認定や徴収猶予についての相談なども随時受け付けている。

住民登録ができていない路上生活者等へ特別定額給付金事業の給付について伺う。
金城企画部長 基準日以前に住民基本台帳法第8条の規定に基づき、住民登録されていない路上生活者も給付対象となる可能性があるため、今後、関係部署と連携し、路上生活者の実態把握を行い、同給付事業に関する情報提供を行っていく。

赤嶺教育部長 文部科学省にて創設される住民税非課税世帯の学生に20万円、それに準ずる世帯の学生に10万円の給付となる。就学援助の申請等について伺う。

盛小根指導部長 在校生は1月から、新入生は4月から受付を開始。当該年度12月20日までは随時受け付けている。

米軍基地問題等について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、県独自の緊急事態宣言を発令。沖縄防衛局のこの時期の設計変更申請に対する市長の見解を伺う。

島袋市長 申請の時期については、配慮すべきだったとの御意見も多かったと認識をされている。

秋田県と山口県では、地上配備型迎撃システム、イージスアショア配備計画を停止すると発表。不要不急な軍事費や辺野古新基地建設予算は、新型コロナウイルス感染症対策支援事業に回すべきだと思いが、市長の見解を伺う。

島袋市長 市民経済や市民生活の早期の回復を図るべく、必要な予算の確保等については、引き続き要望していきたいと思っ

※その他「沖縄北インターチェンジ改良整備」「市行政（市内のバス停上屋整備）」について質問しました。

保育行政について



議員と市法人保育連盟との意見交換会で市幼稚園6か所の認定こども園移行は問題。保護者の市外や県外への流出や公立幼稚園は幼児教育の二本で残すべきとの意見があったが、行政の対応は。

金城こども部長 認定こども園は保護者のニーズに合わせた支援で、人口流出には影響ない。公立認定こども園においても公立保育教諭が保育、教育要領に基づき教育するため幼児教育の二本になる。

保育士職員処遇改善支援について伺う。
金城こども部長 処遇改善は勤務年数や職責に応じた手当支給もあり、今後も保育士確保へつなげるため支援に努める。

観光行政について

海中道路ロードパーク内にある風力発電の現状について伺う。

佐久川経済部長 議員から指摘の観光面のイメージダウンとならないように早い復旧に向け対応していく。

島しょ地域振興について

津堅島向けフェリー乗り場案内について。
佐久川経済部長 案内標識がない状況で県中部土木事務所と協議を開始した。案内可能な標識設置に向け検討したい。

浸水被害を受け議会でも要請し、5年経過した浜区排水路整備事業を伺う。

希望の会
みやぎ かずとし
宮城 一寿



録画映像

浜田都市建設部参事 台風時に排水路のはけ口に砂が堆積し冠水被害がある。令和3年度以降に詳細設計の実施を検討。

国・県への平安座島サンクワチャー無形文化財遺産登録支援とあわせて、トゥダチ墓解明と文化財遺産登録について伺う。

赤嶺教育部長 平安座島サンクワチャーは市で無形民俗文化財として指定し、平安座自治会へ認定書を交付。県指定等に向けアピールしていきたい。トゥダチ墓は調査成果をまとめ自治会から指定同意等があれば文化財保護審議会へ諮問したい。

宮城島アムジトンネル無許可開発行為を伺う。行政は赤土流出を確認しているか。
平良市民部長 赤土流出の発生を現場で把握。流出防除の指導を強化したい。

この場所は、海岸端の国の土地も含むか。
目取真都市建設部長 造成工事の範囲による国有地への影響は目視の判断は難しく、確認申請手続の中で確認したい。

伊計区内市有地及び国有地無断使用について、伊計自治会から要請があったか。
宮城総務部長 伊計自治会長立ち会いのもと現地調査を行い、使用者へ無断使用をやるよう指導している。

伊計自治会から大泊河崩落復旧要請があったか。
赤嶺教育部長 大泊河崩落に伴う補修・補強整備要請がある。

※その他「消防職員の飲酒運転と働き方改革」「農水産業の振興」「環境行政」について質問しました。



特定外「タイワンスジオ」に関連する来生物

沖縄県や分布の中心と考えられる近隣市町村と連携した従来よりも強化した対策が必要と考えるが、当局の考えを伺う。

平良市民部長 沖縄県と連携を密にし、タイワンスジオの防除のあり方について、共通認識を図るとともに、適時捕獲器等々の改良についても検討したい。

部活動に関連する事項について

大会やコンクール等の開催について伺う。

盛小根指導部長 全国、九州、県大会は中止。中頭地区は夏季総体開催実施ガイドラインにより競技ごとに分散実施を決定。中部保健所管内で2週間感染者が発生していない場合は3年生部員とその保護者の観戦を可能とする。県内で2週間感染者が発生していない場合は全部員とその保護者の観戦を可能とする。また、吹奏楽コンクールは、規模を大幅に縮小しての開催を決定した。

盛小根指導部長 第2学期が開始する8月には教育相談週間等を設定し、生徒の心のケアに努めることを助言していく。

盛小根指導部長 第2学期が開始する8月には教育相談週間等を設定し、生徒の心のケアに努めることを助言していく。

新型コロナウイルス感染症関連支援策について

花卉農家等への支援で、公共施設等での花卉の活用拡大支援事業について伺う。

無所属

天願 久史



録画映像

佐久川経済部長 自治体や学校、企業等における花卉の活用拡大を通じて日常生活での需要喚起、主要な空港、駅、観光地等における花卉の活用拡大、インバウンドを通じた国内外の需要喚起、メディア、SNS等活用した国内外への情報発信に取り組み費用に対して、補助金を交付する内容となっている。

やなえ「いのちの授業」について

講演会活動で、ペットの命も人の命も自分の命も同じ命。命どう宝、一番大切なのは命だというこの授業の活用について伺う。

盛小根指導部長 本市での情操教育の充実に貢献しており、地域人材活用の視点からも、さらに活動の周知を図りたい。

金城こども部長 保育士会等でペットを飼う中でのルールやマナー、また命の大切さ等を伝えるやなえもんさんの授業が、引き続きできるように各施設と連携したい。

勝連城跡周辺整備事業

事業用地の早期取得について、市土地開発公社を活用する考えはないか伺う。

目取真都市建設部長 地権者から早期買取りの申し出があった場合、土地開発公社による先行取得について検討したい。

※その他「豚熱に関連する事項」について質問しました。

General question

放課後児童クラブ(学童保育)について

今後の感染予防対策で学童保育現場における手洗場の増設やマスク、アルコール消毒液、非接触型体温計の支給について。

金城こども部長 昨年度と合算し、合計50万円までのマスク等の購入が補助の対象となっており、手洗場の増設等必要な修繕については、通常の補助の範囲で各学童クラブと協議を行い進めていく。

金城こども部長 今後同様なきことが想定されるので、今年度も引き続き概算払い等の手続を早めに行う。

金城こども部長 御提案の市独自の支援策については限られた財源の中、他の必要な支援策も含め関係部署と協議したい。

学童支援員の処遇改善について伺う。

金城こども部長 民設の多い、沖縄県内全ての市町村の共通の課題であるので、今後、県も含め協議したい。

保育園等のように2人目半額、3人目10分の1と補助があれば保護者の負担も軽減される。兄弟割引の考え方を伺う。

金城こども部長 多子世帯への減免につ

新型コロナウイルス感染症について

いては、保護者からの要望も多いことから関係部署とも協議したい。

第2波がもし起きて「緊急事態宣言」がまた発令された場合、都市部から実家のあるうるま市に帰沖する大学生等が予想されるが、自宅に直接帰らず、2週間アパート等で様子を見たほうがお互いも安全だと思われ、感染拡大をより防げると思っている。アパート等居場所の確保の考え方について当局の見解を求めらる。

金城こども部長 都市部から市に帰沖した場合、アパート等居場所を市が確保するなどの助成事業については、県内の感染拡大防止の観点から、今後、他市町村との連携や県との協議が必要である。

あげな中学校施設整備について

現在、あげな中学校の学校生活、教育環境が大変な事態になっている。クーラーの効かない教室の温度は始業時から30度を越える。暑い夏休みも授業があり、各教室へ早急な個別のクーラー設置を望む。

赤嶺教育部長 快適な学習環境の提供や熱中症対策のために改善が必要であるので関係課と調整し、早急に取り組みたい。

※その他「うるま市小学校学生服導入」「うるま市子ども貧困対策制服等リユース事業」について質問しました。



いぶぎの会

またよし

又吉 法尚



録画映像



新 政 ・ 公 明
し め じ ゅ う
下 門
ま げ る
勝



↑
録画映像

生活保護等について

前定例会で生活保護法第24条5項の原則14日以内の保護開始要否決定通知率が本市は16・4%と低いと指摘した。どう改善したか伺う。

当間福祉部長 資産調査等に時間を要していたが、指摘を受け、資産保有の可能性が低い申請者は預貯金調査等の結果を待たずに保護開始決定を行っている。開始決定後に資産等の保有が明らかにならなかった場合は必要に応じて保護費の返還手続を行うこととし、できる限り14日以内に保護開始決定ができるようにした結果、平成30年度実績の16・4%から66・7%と大幅に改善した。しかし、コロナ禍の下、交替制勤務等の影響で4月5月の開始決定割合は45・8%となっている。

複合災害対策等について

他の感染症を媒介する蚊や害虫等の避難所等への侵入防止対策も重要であり、避難所出入口等の網戸対策の徹底や蚊帳等、ロール状の網も備蓄すべきであると考えているが、当局の所見を伺う。

金城企画部長 飛沫感染を防ぐため屋根付きテントを利用したゾーニング方法があり、蚊帳の代用になると考えている。

我が国では2014年の夏に70年振りに蚊を媒介源とするデング熱の国内流行が

報告されたこともあり、蚊を媒介した感染症対策として、蚊帳やロール状網等は是非必要である。また、日頃から環境衛生対策を徹底し、不法投棄等を含め、水溜まりのボウフラ発生防止対策等も必要である。そこで、避難所周辺を含めた環境衛生管理等の必要性と取組を伺う。

金城企画部長 蚊による感染症の発生を防止するため施設管理者や関係機関はその対策に努める必要があると考えている。

新型コロナウイルス感染症の長期化を踏まえた対策等について

本市独自の支援として、飲食店や宿泊事業者は給付金等の支援を受ける中、二方面は支給されない事業者がいるのはどうしても不公平感が否めない。今後、しっかりと支援してほしい。そこで、飲食店等緊急支援金給付事業対象外の事業者も支援金を給付する予定があるか伺う。

佐久川経済部長 現時点において予定はないが、対象外の事業者支援を含め、新型コロナウイルス感染症対策に係る全体の事業とのバランスを取りながら今後の社会情勢に即した施策の検討を行っていききたい。

※その他「母子の健康に関する取組」「コロナ禍における小・中学校の取組」「公園整備」について質問しました。

General question

障害者雇用促進法について

法定雇用率達成について伺う。
赤嶺教育部長 平成30年10月末に沖縄労働局より全市町村へ「算定の基礎となる職員数に正職員以外の臨時職員及び嘱託職員を加算すること」との通知があり再度算出した結果、1・73%へ下方修正となった。そのため法定雇用率を達成できず勧告を受けた次第である。

今後の障害者の採用計画について伺う。
宮城総務部長 今年度実施予定の職員採用試験においても、障害者の採用を検討している。令和3年度から障害者雇用率が0.1%引き上げられ、2.6%となるが、今後も会計年度任用職員を含めた積極的な障害者雇用を推進していきたい。

観光危機管理計画策定について

必要性について伺う。
金城企画部長 観光客は土地勘がなく、大規模災害には要配慮者となる。そのような課題により様々な対策が必要となることから、うるま市防災危機管理計画を策定し、地域防災計画と連動しながら各種整備を進めている。観光振興にも資するものと考えており、その必要性は重要なものであると考えている。



か げ は し
こ く ば
國 場
せ い じ ゅ う
正 剛



↑
録画映像

危機からの回復について伺う。
金城企画部長 危機からの回復については、帰宅困難者支援が全て終了し、観光客の危機対応が終了次第、土地基盤などの整備、罹災証明書などの発行等、市内の復旧、復興を図りつつ、観光産業の再建のための中小企業への災害関連融資や経営相談などを行いながら、観光産業の回復について取り組んでいきたい。

新型コロナウイルス感染症対策について

小・中学校におけるソーシャルディスタンスについて伺う。
盛小根指導部長 本市の現状としては、オープンスペースの教室では、教室の隣のスペースも使って、児童生徒相互の間隔を空けることが可能となっている。しかしながら、箱型の教室においては、授業中のソーシャルディスタンスの確保は困難であり、小規模の学校においては、児童生徒数が少ないことからソーシャルディスタンスを保つことは可能となっている。そのほか、学校生活では密接、密閉、密集の3つの条件が重ならないことを基本とし、手洗いの際は、手洗い場に児童生徒が集中することがないように休み時間を延長するなど密集を避ける工夫を行った上で、床や壁に立つ位置を表示し、ソーシャルディスタンスが保てる工夫がされている。



環境行政について

有機フッ素化合物について伺う。

平良市民部長 有機フッ素化合物には様々な種類があり、PFOS及びPFOAは環境中に放出されると難分解性のため長期的に環境に残留すると考えられている。有機フッ素化合物の詳しい調査場所と検出、川崎取水ポンプ場の調査結果を伺う。

平良市民部長 令和元年度夏季調査で110ナノグラムパーリットルの値を検出した天願橋上流接続水路の橋の上流3か所で令和元年11月に実施した結果、米軍貯油施設付近において、PFOS、PFOA合計値150ナノグラムパーリットル検出、川崎取水ポンプ場は42ナノグラムパーリットルである。

河川生物及び人体への影響について伺う。
平良市民部長 令和2年4月国が定めた水道水の暫定目標値50ナノグラムパーリットルは日本人が1日2リットル生涯70年間飲用しても健康への有害な影響は予期されない基準として設定されている。

労働施策総合推進法について

パワーハラスメント防止法について伺う。

宮城総務部長 労働施策総合推進法の改正により今年6月1日から職場におけるパワーハラスメント防止対策が事業主に義務付けられた。ハラスメント等を相談したことによる不利益取扱いの禁止や、事業主及び労働者の責務が明確化され、防

津梁
平良 榮順



録画映像

止対策の強化と適切な措置を講じることが義務付けられている。

宮城総務部長 本市は今年1月に職員ハラスメント防止規程及び職員ハラスメント

防止に関する指針等を策定し、研修の実施や相談員の設置、相談等への対応策を定め、全職員に周知している。

排水路の整備について

天願区内排水路の整備について伺う。

浜田都市建設部参事 緊急性や優先度など総合的に勘案し、国庫補助金等による財源確保も考慮し整備計画を検討する。

新型コロナウイルス 感染症 防止関連

感染拡大防止策について伺う。

金城こども部長 国内発生期ではHPや広報紙を活用、県内発生期は各自治会等へポスター掲示等を行い県内流行期には防災行政無線やLINE等の活用など、段階的な情報発信に取り組んだ。市民の行動の自粛等の協力も収束につながった。本市の経済的支援策等について伺う。

佐久川経済部長 飲食店等緊急支援金給付事業、出前タクシー等宅配・買い物支援事業、地域ものづくり事業所等支援事業、うるマルシェを活用した農産物販売手数料減額や市内産物等宅配料金無料化、うるまメール等がある。

General question

本市の環境整備について

風力発電機の稼働停止により、この施設への落書きや草刈り等が行われていない状況があるが、当局では把握しているか。また、対応する予定があるか伺う。

佐久川経済部長 議員御指摘の風力発電機への落書き等の状況については、当該施設の管理を委託している観光物産協会から報告を受けており、修繕等の準備を行っている。草刈り等についても、シルバー人材センターとの年間整備契約の中で対応している。

教育行政について

裏門の整備がまだで、ブロック塀が取り残されている状況がある。しかも、裏門はスクールバスが出入りするところでもあり、スクールバスはぎりぎりでも裏門を通過する。児童生徒の登下校時には、危険箇所でもある。彩橋小中学校の裏門の整備について、今後の計画を伺う。

浜田都市建設部参事 ブロック塀の改修については、ハード交付金の減額により今年度の実施が厳しい状況にある。周辺住民や学校関係者の皆様には御不便をおかけするが、予算の追加配分について、引き続き要望したいと考えている。

イベントの開催について

彩橋小中学校のエレベーターの設置について、今現在、どのような状況なのか伺う。

赤嶺教育部長 現在まだ予算確保に至っていない。引き続き、予算について確保できるように努める。

来年の成人式の開催について伺う。
赤嶺教育部長 成人式については、他のイベントと違い参加対象年齢が限定されている一生涯一度の節目の大きなイベントである。新型コロナウイルス感染症は、今後感染の拡大と収束を繰り返すと言われており、第2波、第3波が危惧される状況であることから、新成人の安全確保を最優先に国が示す新たな生活様式やうるま市主催イベント等実施ガイドラインなどを踏まえ、開催の方法や内容について、引き続き検討していく。



稼働停止中の風力発電機(ロードパーク)



新政・公明
蔵根 武



録画映像



希望の会
伊波 洋



録画映像



石川庁舎跡利用計画について質問した。

旭区自治会要請事項について

ホルトの木通りの道路陥没、東山2丁目9番6号付近の排水路補修について。

目取真都市建設部長 ホルトの木通りの道路陥没について、現場復旧は終えているが抜本的な改善を要望するもので、現在は施工中である。排水側溝の蓋については「当該蓋をグレーチングに変更したい」と、回答したところである。

東山ふれあい公園のトイレ改修について。

目取真都市建設部長 トイレ屋根瓦、窓、ドアノブの改修要請で、瓦の撤去が必要であると考え。窓については、格子の取り換えが必要と考え。ドアノブは取り換えが必要で、見積もり確認後、7月中の発注を予定している。

市道石川116号線(粟道)ガードレールについて

道路幅が狭く、ガードレール移設や撤去、大型商業施設の園路への設置について。

目取真都市建設部長 商業施設地内への設置となり、事業者の協力を要するため、要請などについて検討したい。

城前小学校周辺のスクールゾーン設置について。

盛小根指導部長 今後通学路の安全点検等の調査結果、地域や関係機関の要望等を踏まえ、研究していく必要がある。

石川庁舎について

石川庁舎の今期で閉庁することについて。

金城企画部長 当該庁舎を維持する費用が概算1億1,400万円余り、維持管理費が年間約4,500万円の支出となっており、今後維持管理経費の捻出が困難になる。

市民課窓口業務の今後について。

平良市民部長 石川地区公民館2階を移転先と候補決定している。

閉庁跡利用計画、石川庁舎周辺(石川会館、保健相談センター、体育館、スタジアム、運動場)の今後について。

金城企画部長 石川地区産業基盤整備方針では、「屋内型レクリエーション」「スポーツレクリエーション」「マリッジ」そしてテーマを定めている。公共施設2部利用、全てを更地にすることも含めて、民間から提案を募り、民間活力導入の可能性調査、効率の高い事業手法や官民役割分担を明確にし、事業を推進する。

General question

集中豪雨対策について



津梁
伊波 良明



録画映像

市内における道路冠水や浸水等家屋被害の状況及び対応や対策について伺う。

目取真都市建設部長 今年度の状況については、集中豪雨時において、道路排水の機能低下によるものやグレーチングに枯れ葉等が堆積し、冠水した箇所があったが、浸水等家屋被害はない。また大雨洪水注意報や警報の発令時、台風接近時にはグレーチングの点検、清掃を行い、通過後も都市建設部全課で市内全域をパトロールするなど冠水対応を行っている。

道路冠水想定箇所ハザードマップの作成や注意喚起標識の設置について伺う。

目取真都市建設部長 冠水の恐れがある箇所には「大雨時冠水注意」や「冠水時通行止」の看板を常時設置している。道路冠水ハザードマップ作成の予定はない。

ふるさと納税について

ふるさとチョイス電子感謝券導入の進捗状況について伺う。

佐久川経済部長 導入費用や実施スケジュール、課題などについて、県内導入自治体への調査などを行い、導入に向け取り組みたい。

新しく取り組んでいるポータルサイトについて伺う。

佐久川経済部長 5月29日から「楽天市場ふるさと納税」サイトにエントリーし、

8月中に新たに「ふるなび」サイトを予定している。4つのポータルサイトを活用し、ふるさと納税の増額に取組みたい。

ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディング導入の進捗状況について伺う。

佐久川経済部長 調査研究しているところであり、引続き実施に向け取組みたい。

関西地域の大手ケーブルテレビの観光応援番組「ふるさと自慢」を通して、ふるさと納税への誘導を図り、うるま市の観光や物産等の魅力を紹介するため、広報活動の環として実施できないか伺う。

佐久川経済部長 費用対効果などを踏まえ、調査検討したい。

公園行政について

石川公園内の「あずまや」の状況及び活用について伺う。

目取真都市建設部長 柱にひび割れや鉄筋の腐食があり、安全面からネットをかけ、トラロープと掲示により、使用禁止としている。今年度で4棟全てを撤去し、うち1棟を新設する。7月上旬から10月下旬までの工期を予定している。

石川公園再整備計画の進捗について伺う。

目取真都市建設部長 旧石川庁舎周辺跡地利用の基本方針を定めたうるま市産業基盤整備計画基本計画を踏まえ、関係部署と連携し検討したい。



農水産行政について(病害虫発生状況対応)

うるまし市での黄金芋や紅芋等生産農家数と出荷量、生産額の現状について。

佐久川経済部長 平成30年については、農家数27戸、出荷量約437トン、出荷額約6,600万円である。

芋基腐病の被害状況と対応について。

佐久川経済部長 芋生産面積約26万㎡のうち被害農地は約1,000㎡。病害虫防除に係る農業購入経費を補助金交付し中部農業改良普及センターと情報共有や連携を図っていく。

ミカンコヒバエ、ヒアリなど特定外来生物への対策、対応について。

佐久川経済部長 市内で確認された場合、植物防疫法に基づく農林水産大臣による協力指示に応じて初動防除に協力する。植物防疫等に関する専門的人材育成と危機管理対策課の設置について。

佐久川経済部長 県による特別講演会等への参加に努め、危機管理課設置については関係部局と協議調整し検討する。

教育行政について(文化芸術団体支援)

新型コロナウイルスに関係した新たないじめなど子供の心の声SOSへの対応は。

盛小根指導部長 いじめ防止に係るアンケートやアセスなど児童生徒の状態を適切に把握し安心して学校生活を送れるよう支援していく。

市内文化芸術活動団体への支援について

新政・公明
佐久田 悟



録画映像

赤嶺教育部長 国の第2次補正予算の中

で緊急総合支援として市内文化芸術活動団体へ支援活用ができないか検討する。

芸術劇場、きむたかホール等の会館等運営ガイドラインについて。

赤嶺教育部長 段階的な期間を設け、規制緩和の方向とする市の改定版が策定されており、利用人数の制限を行いながら徐々に緩和するガイドラインを策定する。

防災行政について(複合災害への備え)

うるまし市ハザードマップ再検討について。

金城企画部長 平成27年水防法改正前で作成したもので見直しを求められている。

ハザードマップ更新の進捗状況について。

金城企画部長 仕様書を作成し見積書を徴収し優先度も考慮し取り組んでいく。災害時備蓄物資の状況について。

金城企画部長 食料5万3,300食、飲料水4万9,968本備蓄し、マスク、消毒液、簡易トイレ、紙おむつなどを保管している。

複合災害に備えた防災訓練等への対応は。

金城企画部長 従来の訓練内容を大幅に変更し8月から9月にかけて感染症対策を講じた避難所設営訓練を検討している。

地域での新型コロナ対応訓練について。

金城企画部長 地域住民参加は議員提言も参考に開催可否判断目安の室内イベント収容定員の半分程度を想定している。

General question

環境行政(ペットボトルの処理)について

海岸漂着ごみのほとんどがペットボトル類であるが、処理について考えを伺う。

平良市民部長 状況の変化に速やかに対応できるように対策をとりたい。

ごみ袋の有料広告掲載サービス事業が検討できないか伺う。

平良市民部長 県内外で実施している市町村が複数ある。現在、本市においては活用されていないが今後、先進地の事例を参考に調査・研究を考えている。

戦争遺跡(与那城監視哨)について

太平洋戦争から75年の月日が経ち、激しい老朽化が進み戦争跡公園として保存を強く要望するが、当局の調査経過を伺う。

赤嶺教育部長 県教育委員会は平成12年度から13年度にかけて分布調査、平成22年度から26年度にかけて詳細確認調査の際に実測調査等を実施。本市も平成21年度に市内戦争関連遺跡調査を行っている。

地滑りについて

大きな地滑りが与那城西原地区内にあり、大きな人身事故につながる危険性があるが、現場の状況を伺う。

佐久川経済部長 地権者等から事前相談もなく、与那城西原土地改良区付近で埋土がされている状況である。

市や県の許可状況について伺う。

佐久川経済部長 市に対して申請はなく、県への申請もされていない状況である。

法律違反工事である。嚴重に対応をお願いする。今後の対応について伺う。

佐久川経済部長 かけ崩れ対策や法に従った手続きに関して、嚴重に指導を行う。



照間漁港付近から見た地滑り(埋土)の現場

道路行政について

与勝周道路について、勝連半島南側道路として事業が進んでいる様だが、今年度の進捗状況と今後の計画について伺う。

浜田都市建設部参事 道路詳細設計、道路区域を定め、関係者に対し、住民説明会、順次用地買収、整備工事が進められていくものと考えている。

湾岸道路(県道37号線)屋慶名地域から具志川地域、赤野地域までの道路計画について伺う。

浜田都市建設部参事 うるまし市道路整備プログラムを今年度改定する予定であり、当該構想道路を含め、全体的な道路網について、再検討していきたい。



新政・公明
かねもと
光治



録画映像



新政・公明
おおや せいぜん
大屋 政善



録画映像

上原土地改良区北側の急斜面地の一部崩落について

質 5月6日の大雨で急斜面地の一部が崩落し、応急措置がなされているが、当該地域周辺の今後の危険性の度合いについての認識を伺う。

答 目取真都市建設部長 今後も崩落の可能性があることからトン土のうを延長15メートル、高さ二段の45袋設置し、土のうの前後に「落石注意」の看板を設置した。

質 当該箇所が通行止めとなった場合、上原集落から農地に行くには、桃原側から一方通行道路を利用することとなり、農作業をする者にとっては大きな負担になる。当該箇所は、これまで樹木や岩の落下などが繰り返してきており、抜本的な対策をしてほしいと思うが、その整備予定があるか伺う。

答 目取真都市建設部長 当該土地は上原財産区の所有で地目は保安林となつてい

質 2月定例会の質問で、基礎調査を令和3年ごろ予定と答弁しているが、実施の期間は決まっているのか。また、農用地区域の指定除外を希望する地主が対応すべき点があればご教授願いたい。

答 佐久川経済部長 基礎調査について、具体的な実施期間は検討中である。農用地区域の除外を希望する方については、具体的な計画に基づく所定の手続きがある。

浜田都市建設部参事 急斜面地箇所については、目視による現場調査の結果、一部風化が進んでいることを確認した。崩落した岩が池味部落まで到達する可能性については、専門的な調査と検証が必要である。



屏風岩崩落の危険性について質問した。

農用地区域の指定解除について

質 2月定例会の質問で、基礎調査を令和3年ごろ予定と答弁しているが、実施の期間は決まっているのか。また、農用地区域の指定除外を希望する地主が対応すべき点があればご教授願いたい。

答 佐久川経済部長 基礎調査について、具体的な実施期間は検討中である。農用地区域の除外を希望する方については、具体的な計画に基づく所定の手続きがある。

General question

本市の第一次産業について



新政・公明
きやん つとむ
喜屋武 力



録画映像

答 赤嶺教育部長 水道の蛇口、ドアノブ等の全学校取替えは厳しい。

助成金の在り方について

質 非課税世帯や低額年金者等への対応は、当間福祉部長 支援事業の効果や国の対策等も見極め、生活支援を検討していく。家計を助けアルバイトをしながら通学をしている高校生への助成金について伺う。

答 赤嶺教育部長 家計が急変し、学資の支弁が困難な学生に、学資金の一部を無利子で貸費事業を行う。

高齢者引きこもり対策支援について

質 コロナの影響で家に引きこもる高齢者が多くなり、認知症を引き起こす原因になると考えるが本市の対応を伺う。

答 当間福祉部長 外出自粛の長期化で交流が減る閉じこもり状態は心身の機能に影響を及ぼすため、自宅への訪問で心身や生活状況を確認し必要なサービスにつなぐ。

保育園運営状況について

質 コロナの影響で休職、退職となった保護者への対応について伺う。

答 金城こども部長 就労から休職(要件変更届を申請していただき継続して保育所を利用できる。緊急的に食料支援が必要な世帯には米や粉ミルク等の支援がある。

質 高江洲中では狭い教室で勉強し、コロナ対策がとれない。校舎改築について伺う。

答 赤嶺教育部長 プレハブ校舎での増築を検討。教室不足等に伴う学校施設改築も、関係機関に確認を行い検討していきたい。

質 トイレ、手洗い場等の蛇口をレバーハンドルに取替えることで効果があるのでは。

質 盛小根指導部長 健康観察シート等健康状態を確認。下校時間をずらすなどの工夫をしている。特別支援学級の生徒には具体例を示し、個別に指導内容を理解できたか確認し、個に応じた対応を行っている。

質 登校から下校まで、校内での対策と指導について特別支援学級の生徒に、理解を求め説明を行ったのか伺う。

質 小・中学校 特別支援学級 新型コロナウイルス 感染症対策

質 金武湾で養殖場を計画し県産高級魚の養殖で水産業発展につながる取組はあるか。

答 佐久川経済部長 漁協と連携し、魚類の養殖意欲を確認し、浜の活力再生プランを活用し、環境整備を支援していく。

質 佐久川経済部長 経営安定まで5年間、年間最大150万円を交付。県中部農業改良普及センターやJAおきなわと連携して、農業経営や技術に関する助言・指導を延べ55人支援している。

質 佐久川経済部長 経営安定まで5年間、年間最大150万円を交付。県中部農業改良普及センターやJAおきなわと連携して、農業経営や技術に関する助言・指導を延べ55人支援している。

質 農業収入に問題があるからブランド化や農業の近代化を進め、改革し収入安定を支援することで後継者も育つと思うが。



公共施設を利用する際、コンビニ支払いにできないか。また公共施設予約システムの導入予定はないか。

金城企画部長 公共施設の利用に関する手続方法などの状況を確認し、予約システムの機能や導入費用、さらにコンビニ収納代行手数料などについても検証を進め、予約システムの導入による職員業務量の簡素化、軽減化を含め検討していきたい。

UD(ユニバーサルデザイン)フォントについて

UDフォントは見やすい、使いやすい書体ということになるが、障害福祉の分野では、どのように取り入れられているか。

当間福祉部長 見た目では普通とかわからないため認識されにくいディスプレイの弱視の方が、文字を認識しやすく、読み間違いにくいとされる書体がUDフォントと言われており、合理的配慮の一つとして活用されている。

当局で発行する文書や通知にも採用していくべきだと考えるが、いかがか。

新公・公明
真栄城 隆



録画映像

宮城総務部長 介護長寿課、障がい福祉課等は導入を進めており、今後窓口業務を担う、他の部署でも創意工夫を凝らし、積極的な活用を推進していきたい。

電子黒板や教職員が使用するパソコンでのUDフォント活用について

盛小根指導部長 学校への周知を図りながら活用を推進していきたい。

福祉用具購入費の払戻しについて

福祉用具購入の場合、購入時から自己負担のみの支払いで済むように、制度変更はできないか。

当間福祉部長 御提言の要綱の整備等について、今後事務手順等の確認、システム改修の確認、利用者等への周知を勘案しながら整備を進めていきたい。

※その他「琉球ペイント裏手の排水路浚渫」「テイクアウト宅配支援事業」「市独自支援自治会費支援」「特別定額給付金の支給期限」について質問しました。

General question

新型コロナウイルス感染症に関する

特別定額給付金事業における、給付対象世帯数、申請率、給付率について

金城企画部長 給付対象世帯数はおよそ54,000世帯程度を見込んでいます。申請率は6月22日時点で約51,000世帯が申請し94%。5万世帯の給付手続を完了しており給付率は93%。

未申請者世帯に対する周知方法を伺う。

金城企画部長 老人ホーム入所者や団地にお住まいの方等に未申請が多く、関係部署と連携を図りながら周知徹底に努めます。また、一人住まいの高齢者に対しては民生委員や自治会長と連携を図る。

専門家等活用支援事業及びうるま市商工業等支援事業の概要について伺う。

佐久川経済部長 専門家等活用支援事業は、各種助成金の申請・相談等で税理士等の専門家を活用し生じた費用を助成する事業である。うるま市商工業等支援事業は、①市内の中小事業者が事業を継続するために商工会と協力し国の持続化給付金や県支援給付金などの申請サポート窓口事業。②市内飲食店事業者とそれを支援する市民や市内事業者間のサポートを行い飲食店の活性化を図る支援・応援券事業。③観光及び市産品の需要拡大を図る観光物産事業者支援事業。④通り会活性化を目的としたスタンプラリー等に取り組みむ通り会活性化支援事業の4つの事業からなっている。

農水産業振興支援事業について

佐久川経済部長 「うるまルシェ」における販売手数料の10%補助や市内農水産物を2,500円以上購入した場合に送料無料で、販売促進・所得向上を図る農水産物購入促進と、市出身の学生にうるま市産野菜や果物、レトルト商品等を送付する県外進学学生支援がある。

菊農家ははじめとすな状況の中では、大変困っている農家があると聞いているが、当局の考え方と今後の取組について伺う。

佐久川経済部長 菊農家ははじめとする痛手を受けた農家の皆様方への支援策については、今後の経営安定化に向けた支援策を実施できないか検討している。

公園整備事業について

(仮称)米原緑地広場整備事業の進捗状況について伺う。

浜田都市建設部参事 平成27年度から29年度にかけて用地買収、物件補償、実施設計を行い、平成30年度から工事着手、令和2年5月末に整備が完了している。

供用開始及び新たな公園名について伺う。

浜田都市建設部参事 7月1日に供用開始の予定。公園の名称は、赤道小学校の子供たちへ募集し、米原自治会と調整を行った結果「どんぐりフレンズパーク」に正式に決定した。



徳田 政信



録画映像



ひがしなもと
比嘉 直人



録画映像

新型コロナウイルス感染症の対策について

質 国や県の事業者支援策を、市内事業者の方が有効に活用できる対策について伺う。

答 佐久川経済部長 国の持続化給付金や県支援給付金などスムーズに申請できる支援策として、商工会等と連携してじんぶん館における支援窓口を設置しており、市内事業者へ支援策の活用を進めている。

質 市内事業者支援は、公平な支援であるべきだと考えるが、当局の見解を伺う。

答 佐久川経済部長 公平な支援策については、大変重要な課題だと思っている。実施方法や施策と連動しながら、公平な支援についても十分に検討したい。

質 学習支援員の募集が遅れているようだが、支援員募集の対策について伺う。

答 盛小根指導部長 募集方法については、教育委員会のホームページでの募集、PTA連合会やうるま市の教育を語る会への依頼、県内3大学学生部への求人、校友会、教頭会等を通して募集を行っている。併せてうるま市の関係部署との連携によって継続して募集を進めていく。

体育施設のボランティアによる維持管理について

質 市民から愛される体育施設を創るために、ボランティアを活用した維持管理は有効な手段だと考えるが、当局の見解を伺う。

答 佐久川経済部長 当面は行政や指定管理者の責任を果たした上で、社会体育施設の環境美化の維持を図りたいと考えている。ボランティアの活用については、施設の規模や場所、利用する個人、団体など様々であり、仕組みや作業内容も変わってくると考えられる。市民自らが使用する施設を大切に使うという考え方を啓発することが大事であり、管理者と利用者がお互い理解し合いながら施設を大事に使っていく思いを醸成していきたい。

字具志川内の排水対策について

質 県道37号線から金武湾に向けて傾斜地途中(マーカー近く)は、雨天時に冠水する状況にある。冠水の原因とその対策について伺う。

答 目取真都市建設部長 地形から考察すると、上流からの雨水等は素掘り排水を兼ねた当該里道により護岸方面へ排出されていたものと思われる。現状は、護岸から約30メートルにわたり当該里道の上にコンクリートを打設したことで、里道の排水機能が低下し、上流からの水がスムーズに排出できず、付近の畑に冠水したものと考えられる。当該案件は市長の許可を得ずに里道の形状を変更していることから、里道兼素掘り排水路の復元などの冠水対策を行うよう事業者を指導していく。

General question

あやはし館の指定管理について

質 特産品販売所の入居企業の契約が3月31日に切れたにも関わらず、現在も営業を続けている。異常な状態だ。この問題についての進捗状況を伺う。

答 佐久川経済部長 指定管理者の事務手続きに瑕疵のあるまま、1階特産品販売入居企業に不許可通知が提出されており、指定管理者に取り消すよう指示書を出している。指定管理者より不許可通知の取り消しをしないと回答書が提出されたので、法的に対応すべく顧問弁護士より指導を受けている。

質 2月定例会以降、どの程度の協議を行ったのか伺う。

答 佐久川経済部長 4月1日に三者協議会を1回開催した。指定管理者との協議は複数回行っている。

質 入居企業の事業報告書を精査するとのことだったが、進捗状況を伺う。

答 佐久川経済部長 指定管理者制度が初めてということもあり不十分な状態であった。現在、指定管理者が行政手続きに瑕疵のある状態で不許可を通知しており、協力要請が困難な状況である。

質 指定管理者が入居企業に退去を求め提訴している。その状況の中で、指定管理者に対し指示書が出ている。その内容を伺う。

答 佐久川経済部長 主な内容としては指定管理者が提訴する権限はないため取り下げるよう指示した。

質 これだけではよく分からない。本文を読み上げてもらえないか。

答 佐久川経済部長 この場で詳細を読み上げることは差し控えたい。

質 私が調査し聞いたところによると、提訴を取り下げなければ指定管理の取り消しもあり得るとの内容になっていたが、その件について伺う。

答 佐久川経済部長 議員からただいまご案内があった通りである。

質 指定管理を取り消すという脅し文句にも聞かせるような行政行為をやつていいものか非常に解せない。提訴する前に指定管理者から市に何いや質問みたいなものが出されたと思うが、そのことについて伺う。

答 佐久川経済部長 指定管理者が権限もない、市の施設に関する提訴を行ったため、地方自治法に基づく指示書を提出した。入居企業が現在も契約が切れた状態で営業を続けることを認める法的根拠を伺う。

答 佐久川経済部長 指定管理者の瑕疵のある事務手続きを是正することが先決だと考えている。



希望の会
なかま
名嘉真 宜徳
ぎとく



録画映像



指定管理者制度について質問した。

令和2年6月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

企画総務委員会

当委員会では、議案6件、新規の陳情1件、継続1件を審査した。
 主な審査内容として、「あらたに生じた土地の確認について（平敷屋漁港）」及び「字の区域の変更について（平敷屋漁港）」について、委員から「今後、この土地をしっかりと管理していただきたい」との意見があった。



平敷屋漁港内のあらたな土地

また、「うるま市地域振興基金条例の一部を改正する条例」について、委員から「なぜ、土地開発公社と特定しているのか」との質疑があり、当局から「現在、土地開発基金の残高が非常に少なく、先行取得が難しくなっている。地域振興にも寄与するため、地域振興基金から貸し付けし、先行取得できるようにする」との答弁があった。
 審議の結果、議案は全て原案可決、陳情は全て継続審査となった。

建設委員会

当委員会では、議案4件、陳情3件を審査した。
 主な審査内容として「令和2年度うるま市一般会計補正予算（第3号）」について、委員から、「ヌーリ川公園整備事業の工事請負費について」質疑があり、「物件補償後の取壊しに伴い、柵の設置など安全対策を講じるため増額補正を行っている」との答弁があった。



改築予定の桃原中継ポンプ場

次に「令和2年度うるま市水道事業会計補正予算（第1号）」について、委員から「改築後の桃原中継ポンプ場について」質疑があり、「現在、既存の桃原中継ポンプ場は借地上にあるため、改築後に取壊しを行い、借地を返還する予定である」との答弁があった。
 審査結果として、議案は全て原案可決した。継続してきた陳情3件は継続審査となった。

教育福祉委員会

当委員会では、承認1件、議案4件、新規の陳情2件、継続4件を審査した。
 主な審査内容として「令和2年度うるま市一般会計補正予算（第3号）」について、委員から「認定こども園施設整備事業の845万6000円について」質疑があり、「手数料は、認定こども園に移行した川崎幼稚園及び中原幼稚園、石川保育所及び豊原保育所の4カ所分の土地の登記業務に係る手数料である。業務委託料も4カ所分の土地の境界確定に係る分筆測量業務の経費と中原幼稚園については、擁壁の安全性を確認するための業務委託料となっている」との答弁があった。



川崎幼稚園は、幼保連携型認定こども園「まことかわさきこども園」に移行した

審査結果として、承認案件は承認し、議案は全て原案可決した。新規陳情1件を採択、1件を一部採択。継続してきた陳情1件を趣旨採択、3件は継続審査となった。

市民経済委員会

当委員会では、承認1件、議案6件、請願2件、陳情5件を審査した。
 主な審査内容として「令和2年度うるま市一般会計補正予算（第3号）」について、委員から「戸籍住民基本台帳管理費の住基システム等改修委託料について」質疑があり、「今後、国外転出者によるマイナンバー等の利用を実現するため、住民基本台帳システム等の改修を行うもの」との答弁があった。

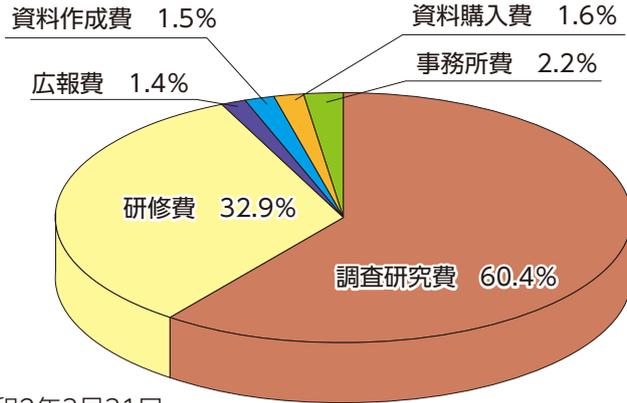


物揚場整備工事が実施される比嘉漁港

次に「R2比嘉漁港物揚場整備工事請負契約について」委員から「工事完了の時期について」質疑があり、「今年度で工事完了する予定」との答弁があった。
 審査結果として、承認案件は承認し、議案は全て原案可決した。また、請願1件は採択、1件は継続審査。陳情1件は採択、1件は一部採択、3件は継続審査となった。

令和元年度 政務活動費の使いみち

項目	金額(円)	構成比
調査研究費	3,782,071	60.4%
研修費	2,060,728	32.9%
広報費	88,000	1.4%
広聴費	526	0.0%
要請・陳情活動費	650	0.0%
会議費	0	0.0%
資料作成費	93,318	1.5%
資料購入費	100,949	1.6%
人件費	0	0.0%
事務所費	139,343	2.2%
合計	6,265,585	100%



主な調査・研修状況(期日順)：平成31年4月1日～令和2年3月31日

会派名(参加人数)	場所	期日	内容
新政・公明(9人)	沖縄県宮古島市	H31.4/23~4/24	○家畜ふん尿の堆肥化について ○観光振興について
新政・公明(8人)	広島県広島市(地方議員研究会)	R1.6/2~6/4	○教育委員会制度とは ○学校における働き方改革 ○未来を見据えた接続可能な地域を目指した教育の実現 ○地域と共にある学校づくりを目指して
新政・公明(2人)	京都府下北区(地方議員研究会)	R1.8/27~8/28	○土地所有者不明問題と今後の動向
新政・公明(3人)	大阪府東淀川区(地方議員研究会)	R1.11/5~11/6	○議員が知っておくべき財政の話「基礎編1,2」
新政・公明(8人)	山口県周南市、山口市、福岡県議会	R1.11/13~11/15	○子育て世代包括支援センター「はびはぐ」について ○コミュニティタクシー事業について ○大塚公園飲食店設置管理者公募について
かけはし(7人)	東京都(内閣府・防衛省要請) 茨城県神栖市	R1.10/16~10/18	○中城湾港東埠頭バース延長について ○沖縄北インター渋滞解消について ○うるまインターチェンジの開通について ○島しょ地域への高規格道路の整備について ○沖縄県における80W及び75W区域の住宅防音工事の対象拡大について ○かすみ防災アリーナについて
かけはし(7人)	三重県桑名市、いなべ市	R2.1/28~1/30	○公民連携(P P P)の取組について ○いなべ市・農と福祉の連携プロジェクトについて
かけはし(7人)	沖縄県久米島町	R2.3/25~3/26	○久米島町の産業魅力向上プロジェクトについて
いぶきの会(4人)	宮城県仙台市、山形県山形市、福島県福島市	R1.8/20~8/23	○のびすく泉中央の取り組みについて ○コミュニティファンドについて ○子どもの夢を育む施設こむこむ館について
いぶきの会(4人)	群馬県高崎市、沼田市、農林水産省、総務省	R2.2/4~2/7	○介護SOSサービスについて ○6次産業化推進戦略について ○豚熱について ○マイナンバーカードの利活用について
希望の会(4人)	山梨県甲斐市、埼玉県戸田市	R1.7/30~8/1	○「議会改革の取り組み及び議会活性化進捗状況等について」 ○「戸田市シティセールス戦略について」
希望の会(1人)	熊本県熊本市、水俣市	R1.8/17~8/19	○水俣病について ○防災と復旧・復興・災害対策・自治体の課題
希望の会(4人)	沖縄県渡嘉敷村	R1.8/20~8/21	○ふるさと納税事業 ○マリンスポーツの取り組みについて
希望の会(4人)	大分県日田市	R2.1/27~1/29	○バイオマス発電、たい肥・液肥の利活用等について ○移住受け入れ事業について
津梁(2人) 無所属(1人)	北海道根室市、釧路市	R1.10/14~10/17	○「根室市エネルギービジョン」について ○「公有資産マネジメント」について ○「釧路市議会災害対応指針」について
津梁(2人) 無所属(1人)	沖縄県宮古島市	R2.1/28~1/29	○宮古島市資源リサイクルセンター管理運営について
津梁(2人) 無所属(1人)	沖縄県久米島町	R2.3/23~3/24	○歯科保健事業について ○久米島町堆肥センター ○久米島シーサイドパークゴルフ場
日本共産党(2人)	愛知県名古屋 東京都(衆議院会館要請)	R1.11/5~11/7	○全世代型社会保障改革と社会保障の未来について ○介護保険・医療保険制度の現状と自治体の課題について ○日米地位協定 ○建白書実現 ○北部訓練場返還 ○宮古・石垣への自衛隊配備問題 ○首里城 ○国民健康保険への財政支援 ○沖縄振興予算



思いは一つ
安全・安心
希望溢れる未来へ

(又吉法尚)

- 委員長 真栄城隆 副委員長 宮里朝盛
委員 伊波良明 兼本光治
又吉法尚 幸喜勇 金城加奈米 国吉亮

七夕の日に、短冊に願いを込めました！
「マスクの無い生活、普通の日常が出来る世の中に早く戻れますように・・・」

編集後記

日本中、いや世界中が待ち望んでいた『東京オリンピック』も延期となり、各地域からエイサーの音や子ども達のはしゃぐ声も聞かれません。これまで経験した事のない夏が続く。
令和という新たな時代に入り、豚熱や新型コロナウイルスが感染拡大、全国的に続く集中豪雨など、目に見えない大きな時代の変化の中で「地域・議会の役割」をしっかりと認識し、この議会だよりが一人でも多くの市民の目にとまり、市議会活動に関心を持って頂くよう『伝わる議会だより』を目指します。(佐久田悟)

『写真応募に感謝』

- ★上(左)：みんなと楽しくお食事タイム
氏名：宮城自治会(名護)
撮影場所：宮城児童館
- ★上(右)：ゴーヤーさん♥ 大きくなぁ〜れ!
氏名：与那城保育所(職員)
撮影場所：与那城保育所
- ★下(丸)：コロナに負けない 拜んバーリー
氏名：屋慶名自治会(森根)
撮影場所：屋慶名港

【9月定例会は9月8日(火)から開会を予定しております(定例会は2月・6月・9月・12月の4回開催)】